

在神氏潮新聞社主催題記演說會に本月十日午後六  
時より神戸市下山の通六丁目基督教青年會館に於  
て入場料二千圓を山に收り、元來司會者も秋長街に  
傳へ性奸智を長々巧言令色帶りて首的の行を以て注  
意人物を以て賣名集りて爲心の存れんモノナルを這般日本  
郵政會社に於て校トレ金儲けの困難を教諭  
衆に吸収ヲ計ラント其の前日別紙に郵政騰動批判大  
演說會ト題する宣傳じらう市田各等ニ撒布せらる  
る腹裏僅に約三百名に過らざるを演年を以て顔喝し  
て貧弱ナリシ爲り場内寂寥分ヲ極メたり而して各年  
士ノ演說に可レミ其乃演說ニシテ而カテ論旨の徹底  
也其憾あり之ヲ採括せん郵政會社に於て其の吾等労働  
運動者ニ對シテ又密接ナル千係アリトシ其成行如何ヲ

興味ヲ以テ迎へソ、アリシニ昨日の経過ト其演相漸次詳カ  
ニテルニ從ヒ彼等社員トシテ社内ノ改革ヲ絶叫スルも其  
一實社員相互百ノ勢力争ニシテ彼等ノ常ニ高唱セル  
知識階級ノ行動も主觀的ニ觀望スレハ陶の唾棄スルキ  
問題ナリ最初ノ硬論ハ漸次其ノ影ヲ落シ社外重役ノ  
人格ニ籍口ニテ龍頭蛇尾ニ於り密々々々數北ニ歸シ  
ソリ將來事ヲ為サントセバ宜し吊働階級ニ敢テ乞フ  
ヘント批難攻撃ヲ以テ路始り、秋中神戸聯合會主席  
青柳善一郎ノ論旨ハ福澤ニ直ラントシタルヲ以テ中止ヲ  
命シタルガ別段喧燥スル事ナリ今八時三十分其事散會  
セリ一般聴衆ニ對シテ感動ヲ與へタル模様ナシ  
右及申(通)報也

記